

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	とことん		
○保護者評価実施期間	令和7年2月5日		～ 令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	令和7年2月5日		～ 令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月5日		～ 令和7年2月28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	経験豊富な療育スタッフが在籍し、個別支援計画を的確に作成できる。	一貫した指導法で子どもの行動改善を促進。	記録や情報共有をデジタル化し、支援の効率化を図る。
2	各園所と、保護者さんと密に連携し、より効果的な支援の提供。	子どもの特性や環境に応じた訪問支援を実施。	より細かいアセスメントを行い、個別支援計画の精度を向上。
3	各園所との連携が密で、一貫した支援が可能。	保育士さんや保護者さんへの具体的な助言を重視し、支援の継続性を確保。	スタッフのスキル向上のため、定期的な研修会を実施。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問件数が多く、一人ひとりの支援時間が限られる。	専門スタッフの確保が難しく、支援体制の強化が必要。	記録や報告業務の効率化、役割分担の見直し。
2	事業所がどこまで支援できるかわかりづらい。	園所の理解や協力が得られるように関係づくりを行う。	ケースごとの振り返りや研修を強化し、均一な支援を提供。